



中原区保育・子育て総合支援センターだより

保育・子育て総合支援センターが開所して、もうすぐ丸2年を迎えようとしています。地域の子育ての拠点として、子育て支援や保育の質の向上に向け、公立保育園とともに様々な取り組みを行ってきました。今回は、今年度行ってきた事業についてご紹介します。

次年度も公立保育園・地域子育て支援センターなかはらと連携し、利用者のニーズにあった事業を計画していきます。

地域子育て支援事業

「公立保育所に遊びにおいでよ」

HPはこちら→



園庭開放

公立保育園（中原保育園・中丸子保育園・下小田中保育園）3園では月曜日～土曜日に園庭開放を行っています。今年度は、感染症拡大防止に配慮し、園児と交わらない時間帯に園庭開放を行ってきました。園庭の滑り台、砂場など園の遊具の利用していただき好評でした。

【利用者さんの声】

初めて園庭開放にしてみました。保育園の遊具も使え、安心して遊ぶことができました。



中原保育園



中丸子保育園



下小田中保育園



ベビーカースルーで貸出絵本

公立保育園、地域子育て支援センターなかはらで行っています。貸出期間は一週間。リピーターの方も多くいらっしゃいます。お子さんをベビーカーからおろさず貸出できることで好評でした。

育児相談

各園の子育て講座、園庭開放、地域子育て支援センター利用時の相談やホームページにある「子育てなんでもきいてみよう」の入力フォームなどを介し、離乳食をはじめ様々なご相談をいただき、話したことで気持ちが楽になったという声もありました。

子育て講座・イベント

地域のニーズや転入者の多い中原区の特徴を踏まえ、保育園、地域子育て支援センターにて様々な講座を企画・開催しました。

<公立保育園>

【Welcome to なかはらひろば in 保育園】



中原区で第1子子育て中の方、おおそ1年以内に転入し子育てをしている方が対象の講座です。中原区の子育て情報など知ることができます。

【あそびのひろば】

園庭、テラス、室内と園ごとの特徴を生かし、親子で遊べる内容を工夫してきました。一緒にあそんで参加者同士のおしゃべりも楽しめます。未就学児まで対象としています。

<地域子育て支援センター なかはら>

お子さんの月齢に合わせて

【ぴよぴよタイム】

要予約。2か月から7か月の
お子さんと保護者が対象

【よちよちタイム】

要予約。8か月から1歳5か月の
お子さんと保護者が対象

【とことこタイム】

要予約。1歳6か月以降の
お子さんと保護者が対象

【Ami 栄養士と話そう！】

栄養士・看護師による講座です。今年度は民間の保育園の職員も参加し、一緒に行いました。

【Ami 看護師と話そう！】

【防災ミニ講座】

中原区役所危機管理担当の職員から避難所の様子やハザードマップなどについて学びました。

【ボランティアミニ講座】子育て支援に関心のある方や実際に子育て支援事業に携わっている方向け講座です。

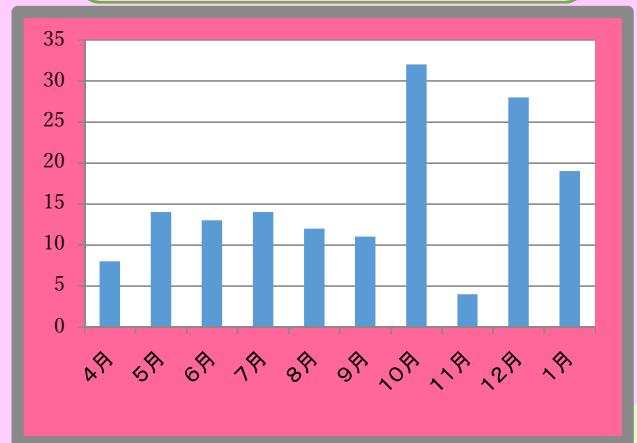
【参加者の声】

備蓄のことや防災アプリのことなど知ることができました。

【参加者の声】

普段触れられないエプロンシアターやパネルシアターに触れ、楽しかったです。

土曜開所のパパ参加人数 (R5.1月現在)



土曜に開催！

【土曜開所】

毎月1回 【土曜開所】をしています。

地域子育て支援センターなかはらと隣の研修室を使って、いつもより広くスペースをとっているため、身体を使った遊びもできます。予約の必要はありません。

中原保育園の園庭開放と併せて利用できます。

イベントも開催しました。

(今年度は「わらべうた」・「コンサート」)



「わらべうた」の様子

公立保育園（中原保育園・中丸子保育園・下小田中保育園）では土曜日に親子で楽しめる遊びの会を開催しました！

【にこにこサタデー】



下小田中保育園
「にこにこサタデー」の様子

【参加者の声】

日頃、親子だけで過ごしていると、このように保育士さんやほかの親御さんと触れ合える機会が刺激になります。

【参加者の声】

- ・子供と一緒にとても楽しく過ごせました。
- ・土曜日に実施して頂き、ありがとうございます。
- ・家族で子育てイベントに参加できました。
- ・0歳児だったので、参加できるか不安でしたが家族一同楽しめたのでとても良かったです。
- ・知らないお歌遊びなど教えてもらえて楽しかったです。



民間保育施設に向けた事業

<様々な研修のテーマ（オンライン）>

保育理念	危機管理
保育の基本（乳児・幼児の保育）	食と健康のあり方
人権	保護者支援
発達支援	幼保小連携
マネジメント	

<民間保育士悦への研修室の開放>

園庭開放の一環として、中原区保育・子育て総合支援センター研修室の貸し出しを行い、5つの保育園の方にご利用いただきました。

【参加者の声】 広々と整った環境の中で、いつもと違う遊具を使いあつちのびと身体を動かした遊ぶことができました。



<専門職による人材育成>

●新任期職員向けトークルーム〔栄養士〕

ちよこっとトーク〔看護師〕

●公開講座

子育て支援事業のスキルアップと地域支援の担い手を増やすことを目的に保育・子育て支援センター栄養士・看護師が行う地域向けの子育て講座の様子を民間保育園職員が見学しました。また、栄養士は一緒に事業を行いました。



●出前講座 看護師による救命救急研修等の実施

保育・子育て総合支援センターの看護師が訪問し、救命人形を使って講座を行いました。



<公立保育園と連携したワーキング>

- 発達相談支援コーディネーターによる子どもの発達を考えるカンファレンス
- 人権ワークショップの実施
- 散歩等の安全研修とワーキングの実施

【人権ワークショップから】

- ・人権については、学ぶことや考えさせられることがたくさんあり、園全体で継続して学ぶ必要があると思う。
- ・日々の保育を考えさせられる良い研修でした。ポイント集は自園でも活用していきます。



【保育のポイント集】



教えて♪ 看護師さん！

室内での安全について、保育・子育て総合支援センターの看護師に聞いてみました。

○事故やけがはなぜお子さんに多いのでしょうか・・・？

1 体形は頭が大きく、重心が不安定

☆運動機能の未熟性と重心が高いため、頭部が重くなり、姿勢が不安定となりやすい。

2 運動機能の未熟性

☆生後6か月頃の乳児は、手にしたものを口に持っていくことが多いため、“誤飲”につながりやすい。

☆動作の素早さや手先の器用さ、平衡感覚が不十分で防御反応も十分でないため、とっさの対応ができない。

転倒・転落に注意！！

◎ベランダには乗り越えられるような台を置かない。

***窓や柵の近くには、台になる物は絶対に置かない。**

◎階段の上がり口・降り口に柵をつける。

◎ソファは落ちる危険があるので、お子さんを寝かせたまま離れない。

ソファを窓の近くに設置しない ***窓からの転落の危険性！**

◎玄関は段差に注意する。

◎ベビーベッドの柵は上げておく。

***柵や手すりの高さは、こどもの上半身が出ない高さが必要！**

(手すりの高さは110cm以上が必要)

◎抱っこひも使用時に物を拾うなど、前かがみになる際は必ず手で支える。

***抱っこをするとき、降ろすときは低い姿勢で！**



誤飲に注意！！

◎たばこ・化粧品・医薬品・洗剤などは、

お子さんの手の届かないところに置きましょう！

◎おもちゃ、ボタンなど直径39mmの円の中に入るものは手の届かない所に置きましょう！

(トイレットペーパーの芯を通るサイズのものには要注意！！)

注：ボタン電池、磁石など食道に詰まったり、複数の磁石の誤飲は重大事故につながる場合があります！

【観葉植物などは土に触れないように鉢を覆いましょう！】

子どもは大人が思いもよらない行動をすることがあります。

お子さんの年齢によっても、大人が配慮することは変わってきます。

今一度、お子さんにとって危険なところはないか、おうちの中を見回してみてもいいでしょうか？

中原区保育・子育て総合支援センター

住所：川崎市中原区小杉陣屋町2-3-1

電話：044-744-3288

FAX：044-738-0037

<交通のご案内>

●JR・東急武蔵小杉駅から徒歩13分

●東急東横線新丸子駅から徒歩10分

